

論文の研究計画書の書き方

山澤成康

論文とは、何かを調べてまとめたものではなく、新たな発見や考え方を述べたものである。これまでの本に載っていなかった事実がないと論文とは言えない。大まかなテーマで調べていては、論文にはならない。

問題 何をテーマにしたか

目的 研究で、なにを解明するのか？

方法 どのような方法で解明するか？

結果 結果はどうなったか？

考察 その結果について、どのように考えるか。

引用文献 先行研究など

ディズニーの研究でもさまざまなジャンルが考えら得る。

アトラクションの研究、物語・キャラクター、映画、音楽の研究、サービス・人材管理の研究、財務分析（儲かる工夫）、他テーマパークとの比較、ウォルトディズニーの研究、米ディズニー社の国際戦略、ディズニーランドの歴史など。最近だとアナと雪の女王の分析。

（例1）

問題 ゴミ箱の適正な配置はどの程度か？

目的 ディズニーランドの面積当たりゴミ箱の数を求めて、どの程度ゴミ箱があるのかを検証する。

方法 おおまかな面積を測り、その中に何個ゴミ箱があるかを調べる。

結果 1㎡当たり？個。テーマランドによって違いがある。

考察 駅や大学など身近な場所と比較して、どの程度違いがあるのか、効果があるのかを考える。

引用文献 「割れ窓理論」の本など

タイトルを考える

「～について」大まか過ぎてではタイトルとして成立しない。「～について調べたら、～がわかった」場合、「～がわかった」の方をタイトルとする。

×リトルマーメイドについて

△リトルマーメイドと人魚姫の違い

○リトルマーメイドはなぜ陽気に見えるのか

例2 手賀沼ディズニーランド計画はなぜ失敗したか

問題 浦安にディズニーランドができる前に、千葉県の手賀沼でディズニーランドを作る計画があった。この計画については、それほど明らかになっていない。まず文献を探して手賀沼ディズニーランド計画の内容を明らかにする。

目的 手賀沼ディズニーランドの計画の詳細を記し、何が原因で失敗したのかを考察する。

方法 我孫子市の広報誌などを参考にして、計画について明らかにする。不明な点は、当時の住民など詳しい人に聞き取り調査をする。

結果 計画の～に問題があった。

考察 舞浜の計画が成功したのは～という要因だが、偶然による要素も多かった可能性がある。

引用文献 『広報あびこ』(昭和36年1月1日)掲載の手賀沼ディズニーランド施設計画図

例2 ディズニーランドはいつから「成功」したのか。

問題 ディズニーランドは開園当初成功するという意見ばかりではなかった。いずれは、閉園するのではないかという意見もあった。

目的 いつからディズニーランドの成功神話ができなのかを明らかにする。

方法 新聞検索で、オリエンタルランドの記事を分類し、キーワードの変遷や、記者の観測などから、何年何月から将来への不安が解消されたのかを明らかにする。見出しの変化、記事の本数などから分析する。

結果 ～年の記事数をみると急激に増えている。また、あらかじめ決めておいた肯定的なキーワードの数も増えている。～年～月の出来事が大きく関係している。

考察 一つの新聞しか検討していないので、ほかのメディアやほかの新聞なども加味して考えたい。

引用文献 日本経済新聞、ディズニーランドの歴史に関する本

例3 震災とディズニーランド

問題 東日本大震災では、ディズニーランドの対応のすばらしさが賞賛された。しかし、実際にどのような行動をしたのかの記録は少ない。ディズニーランドの対応を具体的に検証する。

目的 ディズニーランドのサービス

方法 震災時に実際にディズニーランドに行った人にインタビューする。

結果 ある程度インターネットの情報は正しかったが、事実と違う部分もあった。

考察 さまざまな意見や記憶違いなども考えられるので、もっと多角的に考えたい。

引用文献 日経ビジネス、サービスに関する書籍